



業種：船舶造修業

所在地：下関市長府港町8番7号

ホームページ：
<https://www.kyokuyoshiyard.com/>

会社のPR情報

私たち旭洋造船は、「同規模他社より一歩先を進むオンリーワン企業になる」を経営目標として、付加価値の高い船、建造難易度の高い船、そして様々な種類の船を数多く世に送り出してきました。こうした長い建造の歴史の中で培われた当社の営業力、設計力、工作力そして財務力を武器に、お客様のニーズに沿った先進的な船の提案と建造を通じて、グローバルでニッチなマーケットにおける当社のプレゼンスは確実に高まっています。

これからも、揺るぎない経営目標の下、厳しい経営環境にあっても持続的に発展できるような企業であり、地域から愛される「百年企業」になることを目指して参ります。

会社からのメッセージ

当社では、障害に対する配慮や支援を行いながら、その障害を特性の一つとした人事、研修を実施することで、本人の能力に応じた適切な評価を行っています。

また、当社で働く全員に、「やりがい」や「いきがい」そして「達成感」を感じられるように彼らの夢や目標の実現をサポートし、また、安全で衛生的な職場環境の下、全員が「チーム旭洋」の期待されるメンバーとして一体感を感じられるような制度作りに努めています。

障害者雇用への取組の成果 (認定に当たっての評価ポイント)

数的側面

雇用状況	実雇用率	2.74%
	実雇用率(除外率適用前)	2.61%

質的側面

キャリア形成	<ul style="list-style-type: none"> 雇用する障害者2名が管理的な業務をする職に昇格し、役職に応じた手当等が支給されている。 障害者を含め社員の配置や職務転換には一定の規則を設け、しっかりとした適職の選定が実施されている。
--------	---

体制づくり

組織面	<ul style="list-style-type: none"> 清掃業務を担当している障害者について、本人を含めた4人体制で行い、常時1名が障害者とペアで作業をすることにより、日々の作業の中で、突発的な事態に対応しやすい体制づくりができています。 また、常時同一者と作業することとなっていないため、健常者の3人全員が当人の状況を把握し、チームによる支援ができるように本人の状況を作業開始前に確認するなどの配慮を実施している。
-----	---

仕事づくり

事業創出	<ul style="list-style-type: none"> 2021年度における経常利益が黒字となっている。
------	--

障害者雇用への取組 (認定に当たっての評価ポイント)

環境づくり

<p>職務環境</p>	<p>雇用する障害者の作業環境を整えるため、下記の通り作業施設設備の改善を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内部障害者及び精神障害者の健康管理の改善：老朽化し課題の多かった厚生棟を建て替えるとともに、1階のバリアフリー化及び空調設備等の改善による健康管理の徹底 ・製造部門での精神障害者の作業環境改善 <ol style="list-style-type: none"> ①ストレスなく原材料の認識と補充作業の向上を図るため、配管倉庫の整理整頓 ②バリアフリー化も含め安全管理の向上のため、内業工場の工作機械等を一新し安全管理の向上 ③雨天等の状況下での健康管理を考慮し、全天候型の研掃工場及びブロック工場の整備
<p>キャリア形成</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・当社の社員は、製造部門に配属予定の従業員を全員入社から3ヶ月間、他県の技能研修センターに派遣し、基礎技能の習得及び安全教育の徹底のための研修を受講させている。 なお、この受講にかかる経費は全額会社負担となっている。
<p>その他の雇用管理</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・雇用する障害者の通勤に係る精神的負担軽減及び、健康管理も含め日常生活の支援を行うため、社員寮への入寮を勧奨し、入社から寮での生活を行い、寮長の支援による通勤・健康管理を実施している。 ・施設からの紹介で入社した障害者については、入社後の各種の支援を障害者就業・生活支援センターにお願いし各種の支援を行っている。 近年障害者本人が育児休暇を取得し最近職場復帰を行ったが、育休後の作業の不安軽減のため、障害者就業・生活支援センターの支援を利用し、面談及び当人の職場復帰支援を実施した。